

大沼公園中心部

季節の植物とイベント

春	水芭蕉	4月中旬
	こぶし	4月中旬～5月上旬
	つつじ	5月中旬～5月下旬
	ヘラブナ釣り	4月～10月
	駒ヶ岳登山	6月～10月末
	●大沼安全祈願祭	
	●大沼湖畔駅伝競走大会	

夏	睡蓮	7月上旬～8月中旬
	コウホネ	7月上旬～8月中旬
	●大沼湖水まつり	

秋	紅葉 (イタヤカエデ、かしわ、ナラ類、うるし、つた類)	10月中旬～11月初め
	ワカサギ漁	10月上旬～12月下旬
	●安全祈願祭	
	●北海道大沼プレートラン・ウォーク	

冬	オオハワチョウ	12月末頃～2月末頃
	氷上わかさぎ釣り	1月初旬～3月中旬
	氷上スノーモービル	2月頃
	●大沼函館雪と氷の祭典	

※上記イベントは予定のため、変更になる場合があります。

凡例

WC トイレ	☎ 公衆電話
♿ 障がい者トイレ	M 散策路地図看板
🚻 オスメイトイレ	📷 ビューポイント
🍷 水飲み場	▲ 碑
🚏 バス停	🚲 駐輪場
🛍️ お土産・特産品	🏠 宿泊施設
🏕️ キャンプ場	🍽️ 飲食店
P 無料駐車場	P1 南側ユーカラパーキング ☎0138-67-2311 乗用車1台 500円(1日1回)

無料Wi-Fiスポット
施設ご利用の方に無料でご利用頂けます。
※時間制限・パスワードが必要な場合あり。

公式HP
大沼ッブ

遊ぶ
食べる
泊まる
一覧➡

各種お問い合わせ先

交通機関	
JR大沼公園駅	☎0138-67-2352
大沼交通	☎0138-67-3500
・函館空港↔大沼公園シャトルバス ・新函館北斗駅↔大沼方面路線バス	
函館バス(路線バス) 函館駅前案内所	☎0138-22-8111
からまつハイヤー(七飯町大沼町)	☎0138-67-1010
ほくとハイヤー(七飯町本町)	☎0138-65-2335
公共機関等	
七飯町商工労働観光課	☎0138-65-2517
函館中央警察署大沼駐在所	☎0138-67-2332
野畔の花クリニック	☎0138-67-5111
観光	
大沼観光案内所(大沼国際交流プラザ)	☎0138-67-2170
七飯大沼国際観光コンベンション協会	☎0138-67-3020

散策路巡り

大沼・小沼湖畔には4つの散策路があり、時間や目的に合わせて散策を愉しむことができます。

散策路 凡例

※散策路はすべて自転車の通行禁止です。

- 大島の路**〈15分コース〉
ベビーカー、車いすも通行可。
「千の風になって」モニュメントがある。
- 森の小径**〈20分コース〉
小鳥のさえずりを聞きながら。
- 島巡りの路**〈50分コース〉
太鼓橋などでつながる7つの島を巡る。
- 夕日の道**〈25分コース〉
小沼の散策路。野鳥・水鳥が多いので静かに。

遊覧船出航時間(5月～10月)

午前	午後
9:00	12:20
9:40	13:00
10:20	13:40
11:00	14:20
11:40	15:00
—	15:40
—	16:20

- 4月・11月不定期運航 ●所要時間:約30分
- 料金:大人(中学生以上) 1,460円
小人(6才～12才) 730円
- 手こぎポート・ペダルポートあり

「千の風になって」モニュメント

作家の新井満さんが大沼の森に建つログハウスで、森を吹き渡る風を感じて完成させた名曲「千の風になって」。名曲誕生を記念したモニュメントが設置され、人気のピュースポットとなっている。

大沼湖畔一周約14km

自転車で70～90分 車で約30分

大沼国定公園プロフィール

北海道駒ヶ岳、大沼・小沼・じゅんさい沼の3つの湖、そこに浮かぶ126の島々の風景は、自然が創り上げた日本庭園風な景観として、江戸時代から人々に親しまれてきた。函館開港後には、外国人の遊歩地区に指定され、散策や舟遊びを楽しんだそう。大正4年、日本新三景の一つに選定され、昭和33年には北海道で最初の国定公園となった。

ラムサール条約登録湿地

「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」。湿地の保全・再生、そこから得られる恵みの賢明な利用を進めることを目的としている。大沼は2012年7月、道南では初の登録地となった。

大沼観光案内所(大沼国際交流プラザ)

七飯大沼国際観光コンベンション協会

☎0138-67-2170

9:00～17:00/12/31～1/2休館 大沼や近郊の観光・体験情報をご案内・外国語対応可・手荷物預かり(400円/個) 車イス無料貸出、無料休憩スペース有